

旭町から西大畑周辺の坂の上には、多くのお屋敷があります。商業地である新潟町では、通りに面して商いをする店部分、その奥が住まいという家が一般的で、通りと関係を持たずに敷地の中に建つようなお屋敷はあまりありませんでした。明治から大正にかけて當所や学校、官庁などができると多くの人が流入し、こうしたお屋敷も高台の砂丘地が増えていきました。現在一般公開されている西大畑のお屋敷旧日銀新潟支店長役宅「砂丘館」は昭和8(1933)年に、旧市長公舎「安吾風の館」は大正11(1922)年に建てられたものです。



旧日銀新潟支店長役宅「砂丘館」(左)
旧市長公舎「安吾風の館」(右)



砂丘館の門を背にして左方向にゆるく下りながら延びていく道(写真上)は、両側に砂丘の高台があります。ここでは、道を挟んで海側を「浜寄り砂丘」、町側を「町寄り砂丘」と呼んで、両方の砂丘を歩きます。



ちょっとハードな坂道もあるから、無理せずマイペースどうぞ〜。

浜寄り砂丘



二葉町界隈

地獄極楽小路から先の坂。まっすぐ行くと浜に出るポカー。

町寄り砂丘



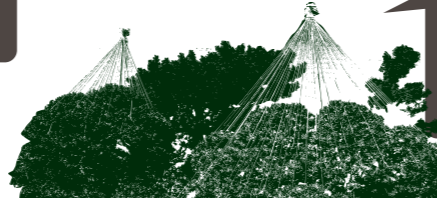
新潟大神宮



脳の道路から見た新潟大神宮。道路の向かい側には、旧齋藤家夏の別邸があり、地形のようすを横から見ることができます。新潟大神宮の境内には、生家が隣接していた作家・坂口安吾の生誕碑があります

新潟大神宮と御林稲荷社は町寄り砂丘の上にあります。旧齋藤家別邸と老舗料亭の行形亭(いきなりや)は砂丘を背にして建てられています。建物もさることながら、どちらのお庭も、砂丘の地形を生かした見事なものです。行形亭から北に位置する西大畑公園と新潟市美術館も、同じ砂丘列を背に立地しています。

これは御林稲荷社近くの坂と階段。魅力的なニャー!



老舗料亭・行形亭の隣には昔刑務所がありましたね。一方は極楽、一方は地獄。いくつか間の小路が「地獄極楽小路」と呼ばれるようになったというわけです。



2017年、新潟市は、文化庁が認定する日本遺産北前船寄港地・船主集落に登録されました。

豪商の別荘だった旧齋藤家別邸。老舗料亭・行形亭と隣接して、2邸並んだ正面の通りは「白壁通り」と呼ばれています。

旧齋藤家別邸～新潟市美術館



旧齋藤家別邸

白壁通り

蒲原小路 往生院道



新潟市(学校町)生まれの建築家、前川國男(1905-1986)が砂丘の地形を意識して設計した新潟市美術館と西大畑公園! 公園には堀のモチーフもあるよ!

こちらは蒲原小路の坂。砂丘の形がわかる、路面のゆるいカーブにご注目!



2020年頃の坂風景

カッコいい坂や階段がたくさんあるニャ。想像以上に高さがあるって、びっくりするニャー。

こちらは浜寄り砂丘と町寄り砂丘の間。スリパチ状の道ニャ。

田中町界隈



2020年頃の坂風景



M会長 一級スリパチ認定!

寺町と砂丘の間の松の砂防林がよくわかるニャー。



S会長 ドンツキアソート認定!



往生院からの道を、浜寄り砂丘から見たところじゃよ。ぐんと高くなるのがわかるのう。

蒲原小路を歩くと、途中で町寄り砂丘の坂道になります。大仙寺周辺では路面の盛り上がりにご注意を(左下写真)。1本下(しも)の往生院脇の浜へ続く道(下写真)は、慶応2(1866)年の地図にも記されています(裏面の図4)。当時はどんな景色だったのでしょうか。町寄りと浜寄り、2つの新潟砂丘を足で体験できる道です。



たくさんの砂と、長い時間が積み重ねられてきた新潟町の砂丘。人々の暮らしや町の姿に大きく影響を及ぼしてきたこの砂丘を歩くと、町の成り立ちそのものを間近に見るように思えてきます。みなとまちの象徴・日和山や砂防の松林、坂上の文明開化の町並み、そして寺町。マップを片手に、新潟の町なかトリップへぜひお出かけください。

日和山共同墓地には名譽市民の澤田敬義先生、荻野久作先生のお墓もあるんじやよ。のんびり、ゆっくり歩くのがおすすめじゃ。

薬王寺 日和山共同墓地



2016年NHK プラタモリ新潟のロケ地ですぞ〜



船の水先案内発祥の地・日和山の脇の道も、浜寄り砂丘を上る道ニャ。海岸にある日和山展望台から町を見ると、浜への道や松林がよくわかるニャよ。

日和山展望台



2020年の日和山

日和山(12.3m) 東堀通十三番町

日和山は2009年に改修工事が行われ、名所として復活しました。2015年には新潟市民文化遺産にも登録されました。



GOOD DESIGN AWARD 2014年度受賞
みなとまち新潟・日和山 進化する日和山物語
審査委員の評価
住民自らが地域の潜在的な魅力を発掘し、整備にまでつなげたプロジェクト。既に変質している「新潟の町・小路めぐり」の連続性、応募者の地域へのコミットメントの高さも評価されました。



日本遺産 ~北前船寄港地・船主集落~ 構成文化財



日和山から見た海岸方向の眺め(「新潟名所絵葉書」)★